

田中：鈴木さん。30年後の世界は a. _____ 考えたことある？

鈴木：え！そんなこと考えたこともないよ。

田中：そう。私はときどき考えるの。そのころ、私たちはどんな生活を b. _____ のかなあって。ねえ、鈴木さんはどう思う？ 30年後の世界。

鈴木：30年後かあ。そうだなあ。c. _____ 日本語はずいぶん d. _____

ね。

田中：どんなふうにも。

鈴木：例えば、漢字はもうぜんぜん e. _____ ね。

田中：どうして。

鈴木：だって、今外来語がどんどん増えているじゃない。だから、30年後には難しい漢字の言葉なんかぜんぜん使わなくなつて、新聞や雑誌もひらがなとかタカナだけで f. _____

なあって思うんだ。

田中：g. _____ わね。h. _____、高校生も「tonight、restaurant

でdinnerをeatするんだけど、youもjoinしない？」とか i. _____

わね。

鈴木：うん。それどころか、j. _____、年寄りの人は若い人の日本語がぜんぜんわからなくて、お互いに特別な翻訳機を使って k. _____

よ。

田中：それって、なんだか怖いわね。

鈴木：うん。でも十分考えられるよ。ところで、田中さんはどう思うの。

田中：うーん。まず女性の平均寿命だけど、l. _____ 100歳を m. _____

ね。うーん。「でしよう」じゃなくて、n. _____

わよ。男大り女のほうが強いんだし。

鈴木：そうだね。でも、平均寿命が長くなるって、いいことなのかなあ。必ずしもそうとは限らないんじゃない。だって、そうなるときと今よりもっとと深刻な高齢化社会になって、税